



Web講演会
本日配信あります

eディテリング
獲得可能
アップ数 **4,404up**

締め切りまで
7日以内 **1,000up**

診療所の医師を対象としたオンラインでの参加型講義に關するアンケート

アンケートに答える
50pt

デイリークエスト 2up
知人医師紹介キャンペーン
にアクセス(1日1回まで) +

**ケアネット会員限定！
会員特典**

本日の臨床クイズ
ポリソムノグラフィには血圧測定が含まれる。



クイズに答えて
アップを獲得する

人気記事ランキング
週間 月間

1 洞涸の東京女子医大、
吸収合併も現実味？
ざわつく水曜日

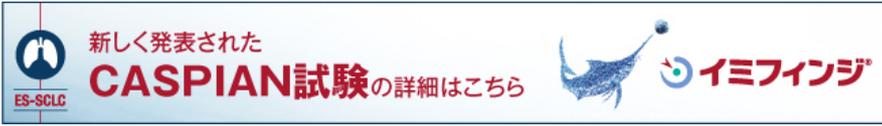
2 COVID-19が季節性感染症になる可能性は？
医療一般

3 今冬の発熱患者対応、
注意点と補助金を整理
／日本医師会
医療一般

4 COVID-19病原体検査の
指針を発表／厚生労働省
医療一般

5 新型コロナウイルス、
皮膚表面での生存期間
はインフルの5倍
医療一般 日本発エビデンス

6 COVID-19、集団免疫
への依存は「科学的根拠
のない危険な誤り...
医療一般



レムデシビル、中等度COVID-19への効果は？ / JAMA

提供元：ケアネット ツイート いいね！ 2 公開日：2020/09/03

中等度の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）患者において、5日間のレムデシビル投与は標準的治療に比べ、11日目の臨床状態の改善が統計学的に有意であることが示された。10日間投与は標準的治療に比べ、同改善について統計学的な有意差は認められなかったという。ドイツ・ミュンヘン工科大学Rechts der Isar大学病院のChristoph D. Spinner氏らが、596例の入院患者を対象に行った国際共同無作為化試験で明らかにした。レムデシビルは、重症COVID-19患者を対象としたプラセボ対照試験で、臨床的ベネフィットがあることが示されているが、中等度の患者への効果は不明であった。なお、5日間投与で有意差が示された結果について著者は、「示された有意差の臨床的意義については不確実である」と述べている。JAMA誌オンライン版2020年8月21日号掲載の報告。



レムデシビル5日、10日投与の有効性を標準的治療と比較

研究グループは、レムデシビル5日間または10日間投与の投与開始後11日時点の臨床状態について、標準的治療と比較する非盲検無作為化試験を行った。

2020年3月15日～4月18日に、米国、欧州、アジアの105病院で、新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）感染による中等度のCOVID-19肺炎を発症した入院患者を登録した。中等度COVID-19肺炎の定義は、X線所見による肺浸潤と室内気動脈血酸素飽和度94%超とした。

被験者を1対1対1の割合で無作為に3群に分け、レムデシビル（初回200mg/日、翌日から100mg/日）10日間静脈投与（197例）、同5日間静脈投与（199例）、標準的治療（200例）を、それぞれ実施した。

主要エンドポイントは、11日目の臨床状態で、7ポイント順序尺度（死亡〔カテゴリー1〕～退院〔カテゴリー7〕）で評価した。レムデシビル群と標準的治療群の差については、比例オッズモデルを用いてオッズ比（OR）を求めた。

最終フォローアップは2020年5月20日であった。

レムデシビル10日投与群は標準的治療群と有意差なし、5日群で有意差

無作為化を受けた596例のうち、584例が試験を開始し、レムデシビル投与または標準的治療を受けた（年齢中央値57歳〔四分位範囲：46～66〕、女性227例〔39%〕、心血管疾患56%、高血圧症42%、糖尿病40%）。試験を完了したのは533例（91%）だった。レムデシビル5日群の投与期間中央値は5日、10日群は6日だった。

11日目の臨床状態は、レムデシビル5日群が標準的治療群に比べ良好で、7ポイント順序尺度で評価したORは1.65（95%信頼区間[CI]：1.09～2.48、p=0.02）だった。

一方で、レムデシビル10日群については、11日目の臨床状態は、標準的治療群と有意差は認められなかった（Wilcoxon rank sum検定のp=0.18）。

なお、28日目までに報告された死亡は、レムデシビル5日群2例（1%）、レムデシビル10日群3例（2%）、標準的治療群4例（2%）だった。また、レムデシビル治療群では標



Web 講演会

eディテリング
[まとめ] 解明ミトコンドリア～糖尿病研究最前線～



2up

小児から若年成人の筋力低下に潜む神経筋疾患早期発見のポイント



04:56
1000up

エンズプリング新発売の案内



06:21
100up

ピンダケル 心アミロイドーシス患者トーク AHA2019



08:01
100up

服薬負担を考慮した糖尿病治療



04:37
未視聴

内科医のための不眠症治療カンファレンス 第2回



06:09
未視聴

もっと見る

おすすめ期間中のすべてのeディテリングを視聴すると**コンプアップ20up**が獲得可能！



準的治療群と比べて、悪心（レムデシビル群10%vs.標準的治療群3%）、低カリウム血症（6% vs.2%）、頭痛（5% vs.3%）の発生頻度が高かった。

(医療ジャーナリスト 當麻 あづさ)

■ 専門家はこう見る

本邦におけるレムデシビルの投与基準は妥当か？（解説：山口佳寿博氏） - 1285



コメンテーター：山口 佳寿博(やまぐち かずひろ)氏
東京医科大学 呼吸器内科 客員教授
健康医学会附属 東都クリニック

■ 原著論文はこちら

Spinner CD, et al. JAMA. 2020 Aug 21. [Epub ahead of print]

掲載内容はケアネットの見解を述べるものではありません。（すべての写真・図表等の無断転載を禁じます。）

■ 関連記事



COVID-19に有効な薬剤は？ RCT23報のメタ解析 / BMJ

ジャーナル四天王 (2020/08/13)



COVID-19中等症、レムデシビル5日間投与で有意に改善 / ギリアド

医療一般 (2020/06/05)



COVID-19重症患者、レムデシビル投与5日vs.10日 / NEJM

ジャーナル四天王 (2020/06/05)

視聴されていないコンテンツがあります

このページを印刷する

ツイート

いいね！ 2

コメント0件

並び替え

最新

コメントを追加...

Facebookコメントプラグイン

【最新ニュース】

PCI後プラスグレルのde-escalation法、出血リスクを半減 / Lancet (2020/10/22)

Pfizer社のCOVID-19ワクチン候補、第I相試験結果 / NEJM (2020/10/22)

進行TN乳がん1次治療へのペムプロリズマブ+化療、日本人解析結果 (KEYNOT... (2020/10/22)

FDA、急性骨髄性白血病の寛解導入にベネトクラクスの併用療法を承認 (2020/10/22)

新型コロナ流行時に喘息入院が減少、生活様式の変化が奏功か (2020/10/22)

統合失調症と気分障害の入院患者における代謝障害の相違点 (2020/10/22)

なぜ高齢者はCOVID-19が重症化しやすいのか (2020/10/22)

BMIより腹部肥満の方が重要 (2020/10/22)



日本イーライリリー株式会社



ケアネットからのお知らせ
ご登録情報にお変わりありませんか？
メールアドレス
勤務先情報
会員情報変更はこちら

期間限定 知人医師紹介キャンペーン!!
7,000pt プレゼント
今だけ7倍!!
カンタンに紹介できます!

医師閲覧ランキング

林先生とコム太が楽しく解説! CareNet.comの使い方



MEDuLiTe Medical Education for a Lifetime

Breast cancer Frontline
乳がん診療 Frontline
CareNet X 魅技

